



学校便り

# うこっ子

「自分の思いや考えを表現できる」うこっ子

創立 143 周年

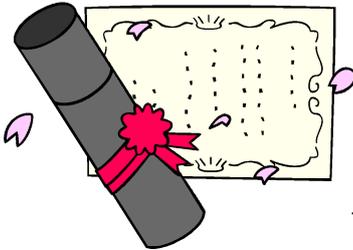
阿久根市立大川小学校

TEL 74-0007

令和6年 3月号

校長 中能 健尚

## 卒業・修了おめでとう！「夢に向かって日々前進」



お子様の卒業・修了おめでとうございます。16人の子どもたちが、様々な教育活動を通して、たくましく成長しました。これもひとえに保護者・地域の皆様の学校教育に対するご理解とご支援、ご協力の賜物であり感謝申し上げます。今後も本校の歴史や伝統を踏まえ、大川らしい教育を実践していきたいと考えております。新たな気持ちで次への目標をもって、元気に新年度を迎えられるよう春休み期間中も、温かい見守りをよろしくお願いいたします。

### 第77回卒業生 卒業おめでとう ～自分さがしの旅へ～

今年で77回目、1人の卒業生。

ご卒業おめでとうございます。卒業生台帳によると、これまで5931人が本校から巣立っています。

「夢に向かって日々前進」。夢をもち、その実現に向けて努力することは、自分を伸ばし高める上で大切なことであり、よりよい自分をめざして自らを成長させることにもつながります。本校卒業生としての誇りをもち、夢の実現に向けて、自分の将来をしっかりと見つめながら、力強い前進とご活躍を願っています。



『思い出の親子給食』

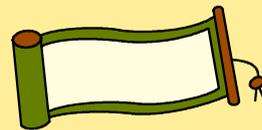
### 「ならぬことはならぬものです」(会津藩「什の掟」)

江戸時代に会津藩と呼ばれている地域がありました。今の福島県に当たる地域です。会津藩では10歳になると日新館という、現在の学校のようなところに入って学問や武芸を習うことになっていたそうです。まだ、日新館に入れないうちから6歳から9歳くらいの小さな子どもたちは、自分たちの町に子どもたちだけで集まりをつくっていたそうです。その集まりを「什」と言ったそうです。什というのは、10人組とか10軒の組とかいう意味がありますが、10人くらいの子どもの集まった遊び仲間のようなものと考えれば分かりやすいですね。

さて、「什」では、どんなことをしていたと思いますか。まず、一番上の者が什長になり、什長は午後の集団遊びの前に、お話をする決まりになっていたそうです。

その話の内容は、

- 一、年長者の言うことに背いてはなりません
- 一、年長者にはお辞儀をしなければなりません
- 一、うそを言うことはなりません
- 一、卑怯なふるまいをしてはなりません
- 一、弱い者をいじめてはなりません
- 一、戸外でものを食べてはなりません



というような内容で、どの町の「什の掟」も必ず最後は「ならぬことはならぬものです」という言葉で締めくくられていたそうです。そして、この「什の掟」を守らなかった場合は、親と共に仲間にお詫びをしなければならなかったそうです。たとえお詫びをしても、改心した様子が見られない場合は、「ならぬことはならぬものです」とけっして許してもらえなかったということです。「ならぬことはならぬものです」という言葉には、人として生きるためには理屈や言い訳が通らない絶対にやってはいけないことがあるという意味が込められているのです。

【前回答え】①長靴 ②カーペット ※クイズを楽しんでくださり、ありがとうございました。



## お別れ遠足

3月1日(金)はお別れ遠足でした。大川小学校から西目地区構造改善センターまでの約5.3km(高低差160m)の道のりを、全校児童で約1時間10分かけて歩いて行きました。改善センター到着後は、まず「6年生を送る会」を開催。6年生の岩崎禾枝さんに感謝の気持ちを伝え、楽しんでもらいたいと、各学年が準備・練習してきた出し物やプレゼントを披露してくれました。6年生の出し物が終わった後は、みんなで運営委員会が企画したレクリエーションで交流を深めました。初めて参加した1年生も最後まで元気いっぱい！楽しい思い出に残る一日となりました。

## 授業参観

2月29日(木)は、今年度最後の授業参観でした。

低学年は「できるようになったこと発表会」、縄跳びやかかけ算九九など、この1年間でできるようになったことを発表しました。

中学年は、「大すきふるさと大川」と題し、大川の魅力についてICT機器を使って発表。

高学年は、「もっと良い学級に(5年生)」に関するプレゼン(提案)スピーチと「成長したわたし(6年生)」についての発表を行いました。

どの学年も工夫した発表が行われ、異学年に兄弟姉妹がいる保護者は、自分の子どもの発表を見逃すまいと各教室を忙しそうに移動していました。

我が子の発表に目を細めていらっしゃる保護者の方々の表情がとても印象的でした。



## 寺地 利久さんありがとうございました！～マスクと消毒液をいただきました～

尻無地域の(有)花田土木代表で、大川小学校の卒業生でもある寺地 利久さんから、感染予防対策として子ども用マスク(50枚入り40箱)と消毒液(12本)をいただきました。

マスクは全児童(16人)に2箱ずつ配布し、残りは学校用として保管。消毒液は、学校で使用させていただくことにしました。

寺地さんからは、2年前もマスクと消毒液をいただいていますし、今回も前回同様、阿久根市内の全小・中学校へ寄贈していただきました。

子ども達は、自分たちが知らないところでもこうやって自分達のことを想ってくれている方がいるということを感じたと思いますし、このような故郷を思う気持ちは、是非受け継いでいって欲しいと思います。

寺地さん、ありがとうございました。



# 3月

## 3月下旬～4月上旬の主な行事

# 4月

22日(金) 卒業式  
25日(月) 修了式・大掃除・辞任式



5日(金) 入学式準備・リハーサル  
8日(月) 新任式・始業式・入学式・PTA朝の立哨指導(~9日)  
9日(火) 身体測定・視力聴力検査・いじめを考える週間(~12日)  
PTA役員会  
10日(水) 防犯教室・不審者対応訓練(予定)  
11日(木) 知能検査(2.4.6年)・聴力検査(1.3.5年)  
12日(金) PTA総会・学級PTA・PTA専門部会・役員会  
1年生親子給食